

---

**グループウェア／SFA 同期連携ソリューション****「GX\_Sync シリーズ」 Version 1.3 販売開始****－ 複数のグループウェアやSFAのスケジュール・To Doを双方向自動同期 －**

---

株式会社ジェクシード(本社：東京都千代田区、代表取締役：大島 剛生 以下、ジェクシード)は、グループウェア\*およびSFA\*\*のスケジュール・ToDo 双方向自動同期ソフトウェアサービスである、「GX\_Sync シリーズ」の新バージョン ( Version 1.3 ) を本日より販売開始することを発表します。

(\*グループウェア：スケジュール等情報共有のためのソフトウェア \*\*SFA(Sales Force Automation)：営業支援システム)

ジェクシードは、株式会社アプレッソ(本社：東京都文京区、代表取締役社長：小野 和俊 以下、アプレッソ) と OEM 契約を締結しており、「GX\_Sync シリーズ」はアプレッソが提供するスケジュール・ToDo 双方向自動同期ソフトウェア「PIMSYNC」をベースとして、ジェクシードが独自開発した同期連携アダプタを含めたソフトウェア製品です。

「GX\_Sync シリーズ」では、株式会社ネオジャパン(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：齋藤 晶 議 以下、ネオジャパン) が提供するグループウェア「desknet's NEO」との同期連携アダプタを既に実装済みであり、大手製造業様をはじめ複数のお客様にご採用いただいております(導入事例参照)。

**◇ 「GX\_Sync シリーズ Version 1.3」の主な変更点**

- ・PIMSYNC の新バージョン「PIMSYNC 2.1」に対応
- ・desknet's NEO の新バージョン「desknet's NEO V2」に対応
- ・「desknet's NEO PostgreSQL 版」に対応

**◇ 「GX\_Sync シリーズ Version 1.3」の特徴およびメリット**

「PIMSYNC 2.1」に対応したことで、ユーザー同期を並列処理することが可能となり、従来バージョンに比べて同期処理性能が大幅に向上しました。そのため、大規模ユーザー環境での処理もより高速に同期が可能となりました。さらに、安定性の向上、ユーザー管理機能の強化も実現しました。

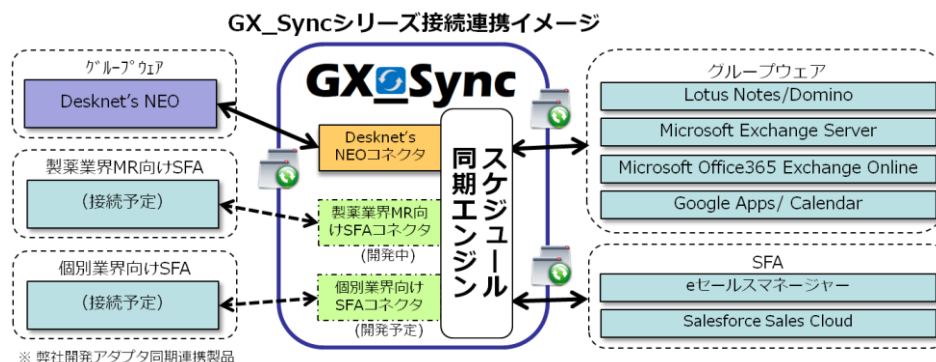
また、「desknet's NEO V2」および「desknet's NEO PostgreSQL 版」に対応する事により、既に対応済みであった「desknet's NEO V1 SQL Server 版」ユーザーのみでなく、より多くの「desknet's NEO」ユーザーでの利用が可能となりました。

**◇ 「GX\_Sync シリーズ」の今後の開発予定**

現在、「GX\_Sync シリーズ」では、「desknet's NEO ORACLE 版」への対応を進めており、さらにより多くの「desknet's NEO」ユーザーの利用が可能となります。また、今後、他の各種グループウェアおよびSFAとの同期連携アダプタの開発を予定しており、同期連携先の拡張を積極的に行ってまいります。

## ◇「GX\_Sync シリーズ」の活用について

GX\_Sync は、desknet's NEO 等の弊社開発アダプタ製品群と、eセールスマネージャー・Salesforce・LotusNotes/Domino・Exchange・Office365・GoogleCalendar 等のスケジュール・ToDo 双方向自動同期を実現します。GX\_Sync を導入することで、複数のグループウェアおよび SFA でスケジュール管理をしている環境においても個別に重複入力する必要がなくなり業務の効率化が図れるのみでなく、手作業での重複入力のミスを防ぐことができます。



### 【想定される活用例】

1. グループ企業間/親会社・子会社間の同期連携 ※導入事例参照
2. 全社でグループウェアを使用し、営業部門では SFA を使用している場合、営業担当者が複数のスケジュールを管理しなくてはならない際の二重入力防止
3. ジョイントベンチャー・企業連携プロジェクトなど複数企業での利用
4. 外出先などでの営業担当者の携帯端末（スマートフォン等）との同期連携
5. グループウェア移行時の一時的同期連携（データ移行）

### 【導入事例】

大手製造業様では、全社で LotusNotes を使用し、子会社では desknet's NEO をグループウェアとして展開を検討されていた際、お互いのスケジュール同期が必須要件となりました。社内セキュリティ要件を満たす方策のご提案をさせていただき、「GX\_Sync シリーズ」をご採用いただきました。初期導入時より同期対象ユーザーを増加していただき、現在では 1,000 名を超えるユーザーの同期連携を運用していただいております。

ジェクシードは「GX\_Sync シリーズ」の展開を通して、グループウェアおよび SFA の効率的運用を活用した、組織・人材開発の仕組み部分の提供および関連コンサルティングサービスの強化を図り、お客様企業の更なる競争力強化をご支援致します。

「GX\_Sync シリーズ」についての詳しい情報は、  
[http://www.gexeed.co.jp/service/system-eBusiness/gx\\_sync.html](http://www.gexeed.co.jp/service/system-eBusiness/gx_sync.html) をご覧ください。

#### ◇ジェクシードについて

株式会社ジェクシードは、戦略・業務・ICT・人財のプロフェッショナルが、戦略立案、業務改革、システム導入、内部統制、人事戦略、人財教育等に関する豊富な経験・ノウハウをもとに、業務改善・システム改善に向けた高品質なトータルコンサルティングサービスを提供しております。

特に、JD Edwards 導入コンサルティングに関しては、これまで 110 社を超える導入実績や、国内最多の認定コンサルタントを誇り、マネージドサービスを含めたワンストップサービスを提供しております。また、低コストと高い品質を実現するための短期導入テンプレートを持ち、オンプレミスおよびクラウド、両方の環境で対応しています。Oracle Certified Consultant Award では JD Edwards 部門で 3 年連続国内 No.1 受賞をしております。

また、e マーケティングビジネスコンサルティングサービスにおいては、これまでの培ってきた戦略・業務コンサルティングの知見及びノウハウを基に、先進のテクノロジーをフル活用し、メディアミックスによる EC サイトの最適化を極限まで高めることにより、実際の売上向上に直結するコンサルティングサービスを提供しております。

ジェクシードの詳しい情報は、<http://www.gexeed.co.jp> をご覧ください。

#### ■製品・購入についてのお問い合わせ先

株式会社ジェクシード ビジネス開発本部 担当：小西

Tel : 03-5259-7010 Mail : [sales@gexeed.co.jp](mailto:sales@gexeed.co.jp)

#### ■マスコミ各社からのお問い合わせ先

株式会社ジェクシード

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17-11 榮葉ビル 9 階

広報担当：林

Tel : 03-5259-7010 Mail : [press@gexeed.co.jp](mailto:press@gexeed.co.jp)

プレスリリースのお届け先のご変更・追加、また今後の配信方法のご変更（電子メール・FAX）に関しては、上記広報担当までご一報賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

各社名や製品名、サービス名、商品名等は各社の商標または登録商標です。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。